

平成三十一年幕別町成人式



▲新成人を代表して答辞を述べた成人式実行委員長の宇野雅輝さん



▲町民憲章を朗読する笠原あかりさん、松田知也さん



▲記念品を受け取る鈴木蓮さん、辻本ひらりさん



▲司会を務めた助川澄海令さん、間鍋彩さん



▲式辞を述べる町長

たさなければならなくなる。幕別町で生まれ育つたことへの誇りや今日の礎を築いた先人の偉業に思いをはせ、感謝の気持ちを大切に、新しい時代を切り拓いていただきたい。」と新成人を激励しました。

新成人を代表し、成人式実行委員長の宇野雅輝さんが「一人ひとりが生きる力を養い、一人の人間として日々成長し、個々の夢や目標を叶えていけるような自己実現の力を持った人間になりたい。」と決意を新たにしていました。

式典後には、成人式実行委員会が企画・制作した中学校恩師からのビデオメッセージが流され、会場からは懐かしい先生の姿に歓声が上がったり、笑いが起きたりしていました。

新たな門出を祝った新成人。20歳という人生の節目に立ち、責任ある大人としての第一歩を踏み出しました。

1月13日、「平成31年幕別町成人式」が百年記念ホールで行われ、平成10年4月2日〜平成11年4月1日に生まれた258人が成人となりました。

晴れ着姿の新成人たちが会場に集合すると、懐かしい顔を見つけるとは写真撮影を撮り合ったり、「久しぶり！」と再会を喜び合う声が絶えませんでした。

式典では、町民憲章を松田知也さん、笠原あかりさんが朗読し、式辞では、飯田町長が「成人として様々な権利を行使できるようにすると同時に、義務も果たさなければならない。」と再会を喜び合う声が絶えませんでした。